

青少年人口	
男	9,882人 (78)
女	9,406人 (15)
計	19,288人 (63)
令和2年7月1日現在	
()内は、前年度比	

あきしまの青少年

NO.260
2020
7/10

※6歳～24歳人口の合計 編集・発行/昭島市青少年問題協議会事務局(子ども家庭部 子ども育成課内) 〒196-8511 昭島市田中町1-17-1 ☎042(544)5111 内線2254

1面 児童センター『ぱれっと』の利用案内/8月の行事予定/マスクのお話
2面 7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間です/放課後子ども教室のご案内/7月はあいさつ運動推進強調月間です/『ご案内』/チョコッと科学 オゾン層/夏!!セミはどうして(あんなにうるさく)鳴くの?

おもな内容

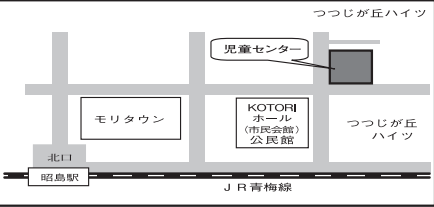
児童センター『ぱれっと』では、夏休み中、子どもたちにいっぱい楽しんでもらうために、さまざまな催しを用意しました。申し込みが必要なものもありますので、詳しくは、児童センターへお問い合わせ下さい。
電話 042-544-5132



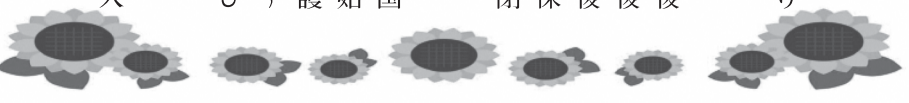
児童センター『ぱれっと』の夏

- ◇所在地 つつじが丘2-13 1-21 (JR昭島駅より徒歩8分)
- ◇利用時間 午前9時30分～午後9時 (小学生は午後6時、中学生は午後8時まで。ただし保護者同伴の場合は閉館まで)
- ◇休館日 毎月第2日曜日・国民の祝日・年末年始
- ◇利用できる人 保護者同伴の未就学児、18歳未満の児童及び生徒
- ◇利用方法 (無料) 受付で入館票を記入してください

児童センター『ぱれっと』の利用案内



*JR昭島駅から徒歩約8分です。
*車でのお越しの方は、市民会館の駐車場をご利用ください。



新型コロナウイルス感染症の影響により中止または変更となる場合があります。 昭島市児童センター『ぱれっと』 042-544-5132 http://www.city.akishima.lg.jp/

企画	日時	内容	対象	備考
音楽スタジオ利用者講習会	8月16日 日 10:00～11:30	『ぱれっと』の利用案内及びスタジオ機器の使い方	中学生～18歳未満の児童	音楽(バンド等)の練習やその録音ができる「音楽スタジオ」を利用するための講習会です。■定員:各先着6名様までとなります。8月1日(土)9:30から前日の21:00までに窓口または電話にて予約をしてください。
	8月29日 土 18:00～19:30			■各音量を調整しながらCDへ録音することができます。団体ごとに窓口にて予約をしてください。日程を調整致します。詳細はお問い合わせください。
調整室利用者講習会	随時	調整機器の使い方	スタジオ講習を受けた中学生～18歳未満の児童	修理費無料となります。必要な部品はご相談の上、実費負担があります。
おもちゃ病院	随時	持込みおもちゃの修理	未就学児(保護者同伴)、小学生、中学生、高校生	楽器やピック、シールドは持参してください。内容は参加者に合わせます。■定員:各レッスン先着3名様までとなります。8月1日(土)9:30から前日の21:00までに窓口または電話にて予約をしてください。
楽器レッスン	8月6日 木 19:00～20:00	エレキギター・ベース アコースティックギターの初心者向けレッスン	中学生～18歳未満の児童	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
	8月20日 木			
★造形工作「パラシュート」	8月7日 金 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30	ビニール袋でパラシュート作り	未就学児(保護者同伴)、小学生、中学生、高校生	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
★木工作「キーハンガー」	8月12日 水 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30	くぎ打ちをしてキーハンガー作り	小学生以上の児童	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
★木工作「オリジナルクリップ」	8月14日 金 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30	ウッドクリップに木端で装飾	未就学児(保護者同伴)、小学生、中学生、高校生	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
★造形工作「革のプレスレット」	8月17日 月 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30	革のプレスレット作り	小学生以上の児童	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
★造形工作「ビー玉おとし」	8月20日 木 ①10:00～10:30 ②11:00～11:30	ビー玉おとし作り	小学生以上の児童	■申込み:往復はがき、または電子メール(7月20日(月)21:00までに) ■定員:18名(各9名×2回、時間は選べません) ■材料費無料
お誕生会	8月28日 金 11:20～	3歳までのお子さんのお誕生会	未就学児とその保護者	満3歳までの8月生まれのお友だちのお祝いをしましょう。誕生日は当日11:00までに受付でお名前とお誕生日を教えてください。予約不要
鉄道模型 一緒にNゲージ	不定期 土・日 10:30～12:00 13:30～16:00	Nゲージの展示・運転	未就学児(保護者同伴)、小学生、中学生、高校生	持込みのNゲージを走らせることができます。不定期ですが、土曜日と日曜日に活動しています。お問い合わせください。予約不要

★印のプログラム 申込方法 往復はがきまたは電子メールに「希望の催し名」・「希望日」・「住所」・「お子さんの氏名(ふりがな)」・「保護者氏名」・「電話番号」・「学校名」・「学年」を記入し、次の送付先へ(一つの催しにつき、一人一通のみ) 郵便送=7月20日(月)必着 〒196-0012 昭島市つつじが丘2-3-21 児童センターへ(返信面にも住所・氏名を記入) 電子メール=7月20日(月)21:00までに palette-j@douen.jp (児童センターから返信できるようメール設定をしてください。アドレスのお間違いないよう、お気を付けてください。) ※申し込み多数の場合抽選となります。詳しくは、児童センターへお問合せください。電話042-544-5132

休館日 8月9日(第二日曜日) 8月10日(山の日)

マスクのお話

マスクは例年冬から春にかけての時季、インフルエンザや花粉症に悩む人たちにとっての必需品でした。ところが、今年は新型コロナウイルス感染症の拡大によってマスクの需要が増大し品薄状態が続きました。手作りマスクの利用、洗えるマスク、機能性を備えたマスク、デザイン性のマスク等様々なマスクが出回ってききました。そのような中マスクはいつから?と気になり、マスクの起源を調べてみました。

マスクの起源は1世紀までさかのぼっているようです。古代ローマにて動物の「ぼうこう」を利用したマスクが紹介されています。鉱山で働く人々を赤い酸化鉛から守るためでした。布製マスクは16世紀にレオナルド・ダ・ヴィンチが発明したといわれています。きめの細かい布を水に浸して使うというもので、船乗りのために考案されました。

日本はいつからでしょう。

マスクの登場は明治時代初期のこと、鉱山作業者のため粉じん除去に使われ「呼吸器」と呼ばれていました。構造は真ちゅうの金網を芯にして、フィルターとして布を表面に張り付けるといったものです。吐息で錆びてしまうというデメリットがあったようです。大正時代の1918年から1920年にかけて世界的に流行した、スペイン風邪の予防になるのではと、多くの人が買い求めました。スペイン風邪の流行から「呼吸器」から「マスク」と呼ばれるようになりました。

1923年には風邪予防のための「壽(ことぶき)マスク」(商標登録第一号)の製造が開始されました。これまで、全て工場用だったので、壽マスクにより身近なものになってゆきました。このころから、様々な改良が加えられ、真ちゅうの金網を合成樹脂に変えたもの、フィルターの革や硬いメッシュに変えたもの、枠をなくした布地だけのものが見られるようになりました。1950年には日本初のガーゼマスクが誕生しました。1973年には不織布製ブリーツ型の原型が日本で生産・販売されるようになりました。最初にふれました、新型コロナウイルス感染症拡大によって「マスク」の着用が必須になっています。予防のためだけでなく、人にウイルスを移さないための思いやりのマスクへと切り替わりつつあるのかもしれないね。ちょうど今が「マスクの歴史の転換期」となっているのでしょうか。

